

平成23年7月1日発行

会員各位

協会だよりー223(7月号)

JCRA (Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

<トピックス>

- 2010年版・触媒資源化実績報告書の発行をいたしました。(6/21)
- 第209回月例会(講演会・懇親会)が開催されます。(7/1)
場 所: JXグループ・六本木クラブ
演 題: 環境と復興の象徴「Fukushima」
講 師: 島 一樹氏 (株)シマ商会 取締役副社長
- 第22回JSCRA会を9月9日(金) 泉カントリー倶楽部で開催。詳細は後日連絡。



- 一. 協会よりのお知らせ
【実施済事項】
- 【予定事項】
- 二. 新規入会会員の紹介(株)フルヤ金属殿
三. 事務局より(7月度の予定)
- 四. 発祥の地 十二(私学発祥の地)
 - 学院(華族学校)
 - 明治薬科大学

1. 協会よりのお知らせ

【実施済事項】

- ① 協会だよりー222(6月号)をメール&郵便で送信(6/3)
- ② 第一回調査・技術委員会
日時: 6月10日(金) 10:00~12:00
場所: 日興リカ(株)会議室
出席: 4名

【予定事項】

- ① 第209回月例会(講演会・懇親会)
日時: 平成23年7月1日(金) 15:55~20:00
場所: JXグループ・六本木クラブ
演題: 環境と復興の象徴「Fukushima」

講師：島 一樹氏 (株シマ商会 取締役副社長)

出席：44名 (31社) の予定

② 第二回運営委員会

日時：7月15日 (金) 15時30分～17時00分

場所：堺化学工業㈱会議室

出席：運営委員、第209回幹事会社、第210回幹事会社、

議題：第210回月例会 (見学会) の準備、第209回月例会の反省点、他

2. 新規入会会員の紹介 (敬称略)

- 株式会社フルヤ金属殿が7月1日付けで入会されました。以下に御紹介いたします。会員の皆様
よろしくお願ひいたします。

【本社所在地】 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-37-5
 【資本金】 54億4千5百万円 【従業員数】 253名
 【代表者】 代表取締役社長 古屋 堯民
 【協会担当者】 田口 拓志 (営業本部第二営業部第三ビジネスユニット 課長)
 【主なる事業内容】 白金・パラジウム等の工業用貴金属各種製品 (電子材料・半導体関連製品・薄膜部
品・化合物の製造販売)
 【資源化事業内容】 貴金属・PGM含有スクラップからの有価金属回収を事業化の予定

3. 事務局より (7月度の予定)

曜日	月	火	水	木	金	土
1週	6/27	6/28	6/29	6/30	1	2
	×	○	×	○	第209回月例	×
2週	4	5	6	7	8	9
	×	○	×	×	○	×
3週	11	12	13	14	15	16
	×	○	×	×	第2回運営委	×
4週	18	19	20	21	22	23
	海の日	×	○	×	○	×
5週	25	26	27	28	29	30
	×	○	×	×	○	×

7/19(火)は所用のためお休みし、7/20(水)に出勤を交代いたします。事務局延べ出勤予定：9日 (○；終日、△；半日、×は休日)。



雨に煙る町田市
市の薬師池公園にて

4. 発祥の地 十二 (私学発祥の地)

● 【学習院 (華族学校)】

開校碑の所在地は千代田区神田錦町2-9 神田郵便局の向かい側、居酒屋 文蔵前の歩道に有ります。現在の学習院大学のキャンパスはJ R山手線目白駅より直ぐの交通地便の地にあります。



碑文

弘化四年（一八四七）京都御所の日御門前に公家の学習所として設立された「学習院」は、明治十年（一八七七）華族学校としてこの地に設立されました。

同年十月十七日に明治天皇、皇后両陛下をお迎えして開業式が行われました。

現在 学習院は、豊島区目白に大学、高等科、中等科、幼稚園、新宿戸山に女子大学、女子高等科、新宿区若葉（四谷）に初等科の各学校を設置しております。

この碑は、学習院創立百二十五周年記念事業として、学習院の同窓会である校友会の寄贈により建立したものです。

平成十四年十月 学校法人 学習院

2

● 【明治薬科大学】

メトロ永田町駅を出て、諏訪坂を北に向かうと左に赤坂プリンスホテル（現在営業中止）が見えます。ここを過ぎ、暫く行くと城西大学の紀尾井町キャンパスが見えてきます。城西大学に隠



れたように、この手前が少々引っ込んだ明治薬科大学・剛堂会館となっています。この歩道との接点に記念碑があります。碑の所在地は千代田区紀尾井町です。

碑文

明薬発祥の地

明薬は明治35年4月医薬分業確立を理念として学祖恩田重信先生により設立され同40年7月現在地に明治薬学校々舎を建つ

爾来震災戦災のため麹町笹塚野沢田無と変遷するも今日の大明薬に発展せしは創学精神の継承による茲に発祥の地を明記する碑を建て母校の発展を祈り明薬史の道標となす

昭和51年6月吉日

明治薬科大学同総会 明薬会
会長 太田哲郎

【剛堂会館の隣の城西大学紀尾井町キャンパス】は



【城西大学紀尾井町キャンパス】

城西大学は1965年、水田三喜男により経済学部（経済学科）、理学部（数学科、化学科）の2学部で埼玉県坂戸市に坂戸キャンパスを開校しました。2005年、姉妹校である城西国際大学と共用でここ紀尾井町にキャンパスを設けました。現在薬学部（薬学科、製薬学科）、経営学部（マネジメント総合学科）、現代政策学部の5学部を有しています。

また姉妹校である城西国際大学は千葉東金に本拠となるメインキャンパスを有し、安房キャンパス、幕張キャンパスに薬学部、福祉総合学部、経営情報学部、メディア学部、国際人文学部、観光学部、環境社会学部の7学部を有する総合大学となっています。

【文責】専務理事